(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2018-39164
(P2018-39164A)
(43)公開日　平成30年3月15日(2018.3.15)

(51)Int.Cl.			F I			テーマコード（参考）
B42D	1/08	(2006.01)	B42D	1/08	L	2C017
B42F	5/04	(2006.01)	B42D	1/08	A	3B111
B42F	17/00	(2006.01)	B42F	5/04	B	
A47G	1/14	(2006.01)	B42F	17/00	D	
			B42F	17/00	A	

審査請求 未請求　請求項の数 16　ＯＬ　（全 18 頁）　最終頁に続く

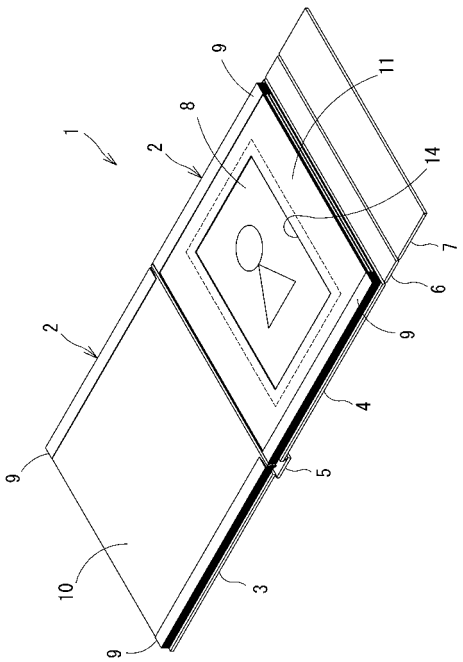
(21)出願番号　特願2016-173945 (P2016-173945)
(22)出願日　平成28年9月6日 (2016.9.6)

(71)出願人　516268460
常盤紙芸株式会社
大阪府大阪市城東区諏訪４丁目２１番２０号
(74)代理人　100101605
弁理士　盛田　昌宏
(72)発明者　正田　久俊
大阪府大阪市城東区諏訪４丁目２１番２０号　常盤紙芸株式会社内

Ｆターム(参考)　2C017 JA05　JA06　NA03　VA01　VA08　VB18
3B111 BA01　BA05

(54)【発明の名称】アルバム、展示具及びシート状展示物収納ボックス

(57)【要約】
【課題】アルバム間、及びアルバムと写真立て等の展示具との間で、手指を触れることなく写真等のシート状展示物を容易に交換することができる。
【解決手段】写真等を保持する保持板１１と、この保持板を着脱可能に保持する頁体２とを備えるアルバム１であって、上記保持板１１は、保持基板１３と、上記保持基板の少なくとも対向する一対の縁部に積層される積層板１２とを備え、上記一対の縁部において、上記保持基板の縁部を上記積層板の縁部から所定幅で延出させた係止縁部１５を備えて構成される一方、上記アルバムは、上記頁体の対向する縁部に、上記係止縁部を摺動可能に収容保持するガイド部９が形成されており、上記係止縁部を、上記ガイド部の内側に設けたガイド溝９ａに挿入して収容することにより、上記保持板を各頁体に着脱可能に収納保持するように構成される。
【選択図】　図１



【特許請求の範囲】
【請求項１】
シート状展示物を保持する保持板と、この保持板を着脱可能に保持する頁体とを備えるアルバムであって、
上記保持板は、
保持基板と、上記保持基板の少なくとも対向する一対の縁部に積層される積層板とを備え、
上記一対の縁部において、上記保持基板の縁部を上記積層板の縁部から所定幅で延出させた係止縁部を備えて構成される一方、
上記アルバムは、
上記頁体の対向する縁部に、上記係止縁部を摺動可能に収容保持するガイド部が形成されており、
上記係止縁部を、上記ガイド部の内側に設けたガイド溝に挿入して収容することにより、上記保持板を各頁体に着脱可能に収納保持する、アルバム。
【請求項２】
上記シート状展示物が写真印画紙であり、この写真印画紙を保持する保持板と、この保持板を着脱可能に保持する頁体とを備える請求項１に記載のアルバムであって、
保持板は、
上記写真印画紙が添着される保持基板と、上記保持基板に添着された写真印画紙を開示する開口部を有する枠状積層板とを備え、
少なくとも対向する一対の縁部において、上記保持基板の縁部を上記枠状積層板の縁部から所定幅で延出させた係止縁部を備えて構成される一方、
上記アルバムは、
上記頁体の対向する縁部に、上記係止縁部を摺動可能に収容保持するガイド部が形成されており、
上記係止縁部を、上記ガイド部の内側に設けたガイド溝に挿入して収容することにより、上記保持板を各頁体に着脱可能に収納保持する、アルバム。
【請求項３】
上記ガイド部は、上記頁体の対向する縁部に沿って配置されるとともに上記係止縁部の厚みに対応したスペーサ部と、上記スペーサ部の内縁部から内側に上記係止部縁部の幅に対応して延出する係止部とを備えて構成されており、上記ガイド溝は、上記頁体の表面と上記係止部の内側面との間に形成されて、上記係止縁部を保持して摺動させるように構成されている、請求項１又は請求項２に記載のアルバム。
【請求項４】
上記係止縁部の外側部が上記スペーサ部の内側部に対向して案内されるとともに、上記枠状積層板の外側部が、上記係止部の内側部に対向して案内されるように構成されており、
上記枠状積層板の表面が、上記係止部材の表面から外側に膨出しないように、上記保持板の厚みと、上記スペーサ部及び上記係止部の各厚みが設定されている、請求項３に記載のアルバム。
【請求項５】
上記ガイド溝の最奥部に、上記係止縁部の端部が当接させられて、上記保持板を所定位置に位置決めするストッパが設けられている、請求項１から請求項４のいずれか１項に記載のアルバム。
【請求項６】
上記スペーサ部の入口近傍に、上記係止縁部を案内するテーパ部が設けられている、請求項１から請求項５のいずれか１項に記載のアルバム。
【請求項７】
上記頁体は、貼着された一対の板状部から構成されるとともに、見開き左右ページに対応する板状部は、中央部に設けられて表面側に膨出する折り曲げ部を介して折り曲げ回動

可能に構成された一枚の板状材料から構成されており、
上記一枚の板状材料における上記板状部は、左右頁を閉じた状態で、左右頁に設けた上記係止部の表面を、平行に対接できる隙間をあけて折り曲げることができるように構成されている、請求項１から請求項６のいずれか１項に記載のアルバム。
【請求項８】
左右ページに設けられた上記係止部及びスペーサ部の内側端部間に、左右頁を閉じた状態で、上記折り曲げ部を収容する空間が設けられている、請求項７に記載のアルバム。
【請求項９】
左右頁を見開いた状態で、左右頁部の表面が、面一状となるように構成されている、請求項１から請求項８のいずれか１項に記載のアルバム。
【請求項１０】
請求項１から請求項９のいずれか１項に記載された上記アルバムに収容された上記保持板を着脱可能に保持できるとともに立設して展示できる、展示具。
【請求項１１】
上記展示具は、
対向する縁部に上記ガイド溝を設けた展示板と、
上記展示板の裏面側に設けられて、上記展示板を立設させる脚部とを備えて構成されており、
上記脚部は、
上記展示板の裏面上部に積層連結された連結部と、上記連結部の下縁部から上記展示板の裏面から離れる方向に折れ曲がり可能に延出する矩形状の第１の脚板部と、上記第１の脚板部の縁部から折れ曲がり可能に延出して立設面に設置される矩形状の底板部と、上記底板部の縁部から折れ曲がり可能に延出して、上記第１の脚板部と上記展示板の連結隅部近傍に当接させられる第２の脚板部とを備え、上記第１の脚板部と上記第２の脚板部と上記底板部とが、三角形構造を構成する、請求項１０に記載の展示具。
【請求項１２】
上記連結部と、上記第１の脚板部と上記底板部と上記第２の脚板部は、上記展示板を両側から挟み込むように積層して折り畳むように構成されている、請求項１１に記載の展示具。
【請求項１３】
折り畳み状態の上記展示具は、上記アルバムと同じ平面形態及び寸法を備えるように構成されている、請求項１２に記載の展示具。
【請求項１４】
請求項１から請求項９のいずれか１項に記載されたアルバムと、請求項１０から請求項１３のいずれか１項に記載された展示具とを備える、シート状展示物の収納展示システム。
【請求項１５】
請求項１から請求項１４に記載されたシート状展示物の保持板。
【請求項１６】
請求項１５に記載された保持板を収容するシート状展示物の収納ボックスであって、
上下内面に、上記ガイド溝を備え、上記保持板を平行状に収納できるシート状展示物収納ボックス。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本願発明は、アルバム、展示具及びシート状展示物収納ボックスに関する。詳しくは、写真印画紙等のシート状展示物を傷めることなく、アルバムに着脱可能に保持させ、さらに、上記アルバムに収容された所望の写真印画紙等を立設して展示できる、アルバム及び展示具等に関する。
【背景技術】

【０００２】
写真、カードや色紙等を収容する種々の形態のアルバムが提供されている。たとえば、厚板状の複数の台紙をリング等で綴じて、写真を台紙に貼着して用いるアルバムが提供されている。また、結婚記念写真等の記念写真は、写真を台紙に一体的に貼着して、長期間の保存に耐えるように形成されたものも多い。
【０００３】
一方、結婚記念写真等の記念写真は、保有者の愛着が強いため、写真立てに展示して日常的に展示する要望が強い。このような場合、アルバム状の記念写真とは別途に、写真立て用の写真を注文して用いることが多い。
【先行技術文献】
【特許文献】
【０００４】
【特許文献１】特開２００３－１２７５６６
【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００５】
結婚記念写真等のアルバム用の写真印画紙を、上記従来の写真立てを用いて展示する場合、アルバム用写真印画紙とは別途に写真印画紙を注文しなければならない。このため、費用がその分大きくなる。
【０００６】
また、季節や気分に応じて、写真立てに展示する写真等を交換する場合がある。そのような場合、アルバムから写真印画紙を外し、写真立ての裏蓋等を開けて、写真印画紙を設置するとともに、それまで写真立てに展示していた写真印画紙をアルバムに収容する必要がある。このため、アルバムと写真立てとの間の写真印画紙の交換作業が面倒である。また、アルバムに収容した写真印画紙の順序を入れ替えたり、異なるアルバム間で写真印画紙を入れ替えたい場合もある。そのような場合も、上記と同様に面倒な作業が必要になる。
【０００７】
しかも、従来の写真立てやアルバムから写真印画紙等を取り出したり、アルバムに再度収容する場合、写真印画紙を手指で操作しなければならない。このため、写真印画紙が傷む恐れも高い。写真印画紙を写真立てごと保管することもできるが、写真立てを購入する費用が大きくなるばかりでなく、保管スペースが大きくなるという問題もある。
【０００８】
また、写真立てから取り外した写真印画紙は、アルバム等を用いて保管する必要がある。ところが、従来のアルバムでは、所定のページに写真印画紙を貼着し、上記ページ間に写真を挟み込むようにして保管されることが多い。上記構成のアルバムでは、アルバムの頁を閉じた状態で、頁間に隙間が生じる。このため、閉じた状態でのアルバムの外観見栄えが良いとは言えない。また、アルバムに収容した写真印画紙が上記隙間から脱落することも多い。このため、結婚記念写真等の記念写真は、アルバムの各頁に固定的に設置されることも多い。このようなアルバムでは、写真立てとの間で写真印画紙を交換することは困難である。
【０００９】
また、レストランにおいて、上記写真用のアルバムと同様の形態のメニュー冊子を用いる場合がある。このようなメニューアルバムにおいても、季節等に応じてメニューの内容を入れ替える必要がある。また、テーブル上にカード形式や写真形式のメニューカードを立設して展示する場合も多い。このような、メニューアルバムやメニュー立て等においても、上述した問題が生じる。
【００１０】
本願発明は、上記従来の問題を解決し、アルバム間や、アルバムと写真立て等の展示具の間で、写真印画紙等を容易に交換することができるとともに、写真印画紙等に手指を触

れることなく交換することができるため写真印画紙等を傷める恐れがなく、さらに、見栄えが良いため記念写真アルバムやレストランのメニュー冊子として用いることができるアルバム及び展示具を提供することを課題とする。

【課題を解決するための手段】

【００１１】

本願発明に係るアルバムは、シート状展示物を保持する保持板と、この保持板を着脱可能に保持する頁体とを備えて構成される。上記保持板は、保持基板と、上記保持基板の少なくとも対向する一対の縁部に積層される積層板とを備え、上記保持基板の縁部を上記積層板の縁部から所定幅で延出させた係止縁部を備えて構成される。一方、上記アルバムは、上記頁体の対向する縁部に、上記係止縁部を摺動可能に収容保持するガイド部が形成されており、上記係止縁部を、上記ガイド部の内側に設けたガイド溝に挿入して収容することにより、上記保持板を各頁体に着脱可能に収納保持する。

【００１２】

本願発明に係るアルバムは、種々のシート状展示物に適用できる。たとえば、写真印画紙、種々のカード、色紙、メニュー等に適用することができる。上記頁体、保持基板及び積層板は種々の材料から形成することができる。たとえば、厚紙、種々のプラスチックシート等を採用できる。

【００１３】

上記積層板は、上記保持基板の少なくとも対向する縁部に積層すればよく、保持基板のほぼ全面に積層することもできる。上記保持基板の縁部を上記積層板の縁部から所定幅で延出させることにより、保持体の縁部に上記保持基板と積層板の段差を設け、この段差からなる係止縁部を利用して、上記頁体に着脱可能に保持する。

【００１４】

上記保持板にシート状展示物を種々の形態で保持させることができる。たとえば、上記積層板を中央部が開口した枠状に形成し、上記枠内の保持基板面に上記展示物を貼着することができる。また、枠部と上記保持基板との間に展示物の縁部を挟み込んで保持することもできる。さらに、上記積層板を保持基板のほぼ全面に積層し、上記積層板の表面に展示物を貼着することもできる。また、積層板自体に印刷等を施して展示物とすることもできる。

【００１５】

上記アルバムの頁体には、上記保持板の係止縁部を摺動可能に保持できるガイド部が設けられる。上記ガイド部は、上記係止縁部を摺動可能に保持できるガイド溝を備えて構成される。上記ガイド溝を構成する手法は特に限定されることはなく、種々の手法を用いて構成することができる。たとえば、上記係止縁部の厚みに対応し、上記係止縁部を摺動可能に保持できる隙間を確保できる厚みのスペーサ部と、上記スペーサ部に積層するように設けられて、上記頁体の表面との間に上記隙間からなるガイド溝を構成する係止部を設けて構成することができる。上記スペーサ部と上記係止部は、厚紙等を積層して構成することもできるし、樹脂で一体成形したものを採用することもできる。

【００１６】

写真印画紙を保持するアルバムを構成する場合、保持板を、上記写真印画紙が添着される保持基板と、上記保持基板に添着された写真印画紙を開示する開口部を有する枠状積層板とを備えて構成し、少なくとも対向する一対の縁部において、上記保持基板の縁部を上記枠状積層板の縁部から所定幅で延出させた係止縁部を備えて構成するのが好ましい。一方、上記アルバムを、上記頁体の対向する縁部に、上記係止縁部を摺動可能に収容保持するガイド部を形成し、上記係止縁部を、上記ガイド部の内側に設けたガイド溝に挿入して収容することにより、上記保持板を各頁体に着脱可能に収納保持するように構成できる。

【００１７】

上記構成のアルバムにおいては、上記保持板の上記係止縁部を、上記ガイド部に設けたガイド溝に摺動させるように挿入して収容することにより、上記保持板を各頁体に着脱可能に収納保持することができる。

【００１８】
上記構成によって、写真等に手指を触れることなく、写真を保持させた保持板を、上記アルバムから容易に取り外し、また、収容することができる。このため、写真を傷めることなく、アルバムに対して写真を容易に着脱することが可能となり、写真を傷めることなく容易に取り扱うことが可能となる。
【００１９】
上述したように、上記ガイド部を、上記頁体の対向する縁部に沿って貼着されたスペーサ部と、上記スペーサ部に貼着されるとともに、上記スペーサ部の内側縁部から上記係止縁部の幅に対応して延出する係止部材とを備えて構成することができる。上記ガイド溝は、上記頁体の表面と上記係止部材の内側面との間に形成されて、上記係止縁部を摺動させるように構成される。上記スペーサ部は、ガイド溝の幅を確保するために設けられるものであり、上記係止部と上記頁体表面との間に上記係止縁部を摺動可能に保持できる寸法の上記ガイド溝が形成されるようにその厚みが設定される。
【００２０】
上記構成を採用することにより、上記ガイド部を厚紙等の板状部材を用いて容易に構成することができる。このため、上記ガイド部を備える写真立て等の展示具を採用することにより、アルバムと展示具間の展示物の交換を極めて容易に行うことが可能となる。しかも、写真等に触れることなく交換できるため、写真等の展示物を傷める恐れもない。
【００２１】
上記ガイド溝においては、上記係止縁部の外側部が上記スペーサ部の内側部に対向して案内されるとともに、上記枠状積層板の外側部が、上記係止部材の内側部に対向して案内される。これにより、上記保持板を、容易に上記ガイド溝に挿入して保持させることができる。しかも、上記係止部材の外面と上記枠状積層板の外面を、ほぼ面一状に構成することが可能となる。このため、アルバムの係止部と、保持板の枠状積層板とに一体感を持たせることが可能となり、アルバムの見栄えが格段に向上する。
【００２２】
また、写真立て等の展示具に上記ガイド部を設けた場合にも、上記係止部と上記枠状積層板とを面一状に構成できる。このため、写真立て等の見栄えも同様に向上する。
【００２３】
さらに、上記保持板をアルバムに収容する場合、上記写真等を保持した上記枠状積層板の表面が、アルバムの上記係止部の表面より膨出しないように、上記保持板の厚みと、上記スペーサ部材及び上記係止部の各厚みを設定するのが好ましい。すなわち、保持基板と枠状積層板の間に写真等の縁部を挟み込んで保持させる場合、上記保持板の最大厚みは、上記保持基板と上記写真印画紙と上記積層板の厚みの合計となる。上記保持板の最大厚みが、上記係止部表面と上記頁体表面との間の距離以上になると、頁を閉じた場合に、上記積層板同士が干渉し、見開き頁における上記係止部間に隙間が生じる。このため、頁を閉じた状態におけるアルバムの見栄えが大きく低下する。
【００２４】
上記構成を採用すると、写真等を収容した保持板の厚みが、上記スペーサ部と上記係止部の厚み合計以下の厚みとなる。このため、各頁体を閉じた場合に、各頁体の縁部、すなわち見開き頁における上記係止部の表面を隙間なく重ねることが可能となり、閉じた状態のアルバムの見栄えが格段に向上する。また、写真等が各頁体の隙間から脱落する恐れもない。
【００２５】
上記ガイド溝の最奥部に、上記係止縁部の端部が当接させられて、上記写真保持板を所定位置に位置決めするストッパを設けるのが好ましい。上記ストッパを設けることにより、写真保持板を所定位置に確実に位置決めして保持することが可能となる。上記ストッパは、上記スペーサ部材を内側に延出させることにより容易に構成することができる。また、上記ストッパは、上記ガイド溝内に形成されるため、アルバムの外観見栄えを低下させる恐れもない。

【００２６】
上記ガイド溝の入口近傍に、上記係止縁部を案内するテーパ部を設けるのが好ましい。上記テーパ部を設けることにより、上記係止縁部を、上記ガイド溝に容易に導入することができる。このため、上記写真保持板を、上記アルバムに容易に保持させることができる。
【００２７】
上記テーパ部も、上記ストッパと同様に、上記スペーサ部の入口角部を、テーパ状に切り欠くことにより、容易に形成することができる。また、上記テーパ部もガイド溝内に形成されるため、各ページの外観見栄えが低下することもない。
【００２８】
上記頁体を、貼着された一対の板状部から構成するとともに、見開き左右ページに対応する板状部を、中央部に設けられて表面側に膨出する折り曲げ部を介して折り曲げ回動可能に構成された一枚の板状材料から形成することができる。
【００２９】
上記構成を採用することにより、各頁体の厚みが大きくなり、強度が高まる。このため、上記ガイド部を設けても、歪み等が生じることはない。一方、折り曲げ部の厚みが小さくなることから、アルバムの各頁の開閉抵抗が小さくなり、容易に見開くことが可能となる。
【００３０】
さらに、上記見開き両側頁を一枚の板状材料で構成することにより、左右の各頁を１８０度見開くことが可能となる。このため、鑑賞しやすいアルバムを構成することができる。
【００３１】
上記構成を採用した場合、左右の見開き頁間に上記折り曲げ部が、頁の表面側に膨出するように構成される。このため、そのままでは、左右の見開き頁を隙間なく重ねて閉じることができない。
【００３２】
本願発明では、左右頁を閉じた状態で、左右頁体に設けた上記係止部の表面を、平行に対接できる隙間をあけて折り曲げ積層できるように構成する。すなわち、ガイド部を構成する部材を用いて、アルバムの各頁の縁部を隙間なく閉じることが可能となる。
【００３３】
また、上記折り曲げ部を、左右ページに設けられた上記係止部及びスペーサ部の内側端部間に、上記折り曲げ部を収容する空間を設けることにより見栄えよく収納することができる。このため、１８０度見開くことができるアルバムにおける、閉じた状態の見栄えが格段に向上する。
【００３４】
写真立て等の展示具に、上記ガイド部を形成することにより、本願発明に係る保持板を容易に立設して展示することが可能となる。このため、従来の写真立て等に比べて構造が簡単で安価な写真立て等を提供することができる。
【００３５】
上記展示具を、対向する縁部に上記ガイド溝を設けた展示板と、上記展示板の裏面側に設けられて、上記展示板を立設させる脚部とを備えて構成することができる。上記脚部は、上記展示板の裏面上部に積層連結された連結部と、上記連結部の下縁部から上記展示板の裏面から離れる方向に折れ曲がり可能に延出する矩形状の第１の脚板部と、上記第１の脚板部の縁部から折れ曲がり可能に延出して立設面に設置される矩形状の底板部と、上記底板部の縁部から折れ曲がり可能に延出して、上記第１の脚板部と上記展示板の連結隅部近傍に当接させられる第２の脚板部とを備え、上記第１の脚板部と上記第２の脚板部と上記底板部とが、三角形構造を構成することができる。上記ガイド部は、上述したアルバムのガイド部と同様の構成を採用することにより、容易に形成することができる。また、上記ガイド部を設ける部位は特に限定されることはなく、展示板の上下縁部や左右縁部に設

けることができる。また、保持板の三方に係止縁部を設けるとともに、展示板の三方にガイド部を設けることもできる。

【００３６】

上記脚部は、上記展示板の裏面に積層連結された連結部と、上記連結部の下縁部から上記展示板の裏面から離れる方向に折れ曲がり可能に延出する矩形状の第１の脚板部と、上記第１の脚板部の縁部から折れ曲がり可能に延出して立設面に設置される矩形状の底板部と、上記底板部の縁部から折れ曲がり可能に延出して、上記第１の脚板部と上記展示板の連結隅部近傍に当接させられる第２の脚板部とを備えて構成することができる。上記構成においては、上記第１の脚板部と上記第２の脚板部と上記底板部とが、三角形構造を構成するため、板状材料を用いて、写真立てを容易に構成することができる。また、所要の強度を確保することもできる。

【００３７】

さらに、上記構成において、上記連結部と、上記第１の脚板部と上記底板部と上記第２の脚板部は、上記展示板を両側から挟み込むように積層して折り畳むように構成するのが好ましい。これにより、写真立てを一枚の板状に折り畳むことが可能となる。また、折り畳み状態では、上記写真立ての形態寸法と上記アルバムの形態寸法がほぼ同一となるため、同じ箱に見栄えよく収納することが可能となる。このため、ギフト等に好適なアルバム写真立てセットを構成することができる。

【００３８】

本願発明に係る保持板は、アルバムと展示具との間の写真等の交換を容易に行うことができるばかりでなく、多量の保持板を効率よく収納できるシート状展示物収納ボックスに収容することもできる。

【００３９】

上記シート状展示物収納ボックスは、上述したのと同様の上記ガイド溝を備え、上記写真保持板を平行状に収納できる箱状体を用いて容易に形成することができる。また、展示する写真を効率よく管理することも容易になる。

【発明の効果】

【００４０】

写真印画紙等のシート状展示物を傷めることなく、アルバムと展示具の間で容易に交換して展示することが可能になる。

【図面の簡単な説明】

【００４１】

【図１】本願発明に係るアルバムの開いた状態を示す全体斜視図である。
【図２】本願発明に係るアルバムの閉じた状態を示す全体斜視図である。
【図３】写真保持板の外観を示す全体斜視図である。
【図４】写真保持板に写真を装着する手法を示す斜視図である。
【図５】写真保持板をアルバムに収容する手法を示す斜視図である。
【図６】写真保持板を、アルバムから写真立てに移す状態を示す斜視図である。
【図７】アルバムを見開いた状態を示す平面図である。
【図８】写真保持板の構造を示す拡大図であり、図７のＶＩＩＩ－ＶＩＩＩ線に沿う拡大断面図である。
【図９】図８に示す写真保持板のガイド溝の構造を示す要部拡大断面図である。
【図１０】図７のＡ部及びＢ部の構造を示すため、要部を破断した拡大平面図である。
【図１１】アルバムの頁を見開いた状態における、背部近傍の拡大側面図である。
【図１２】アルバムの頁を見開いた状態を示す断面図であり、図７におけるＸＩＩ－ＸＩＩ線に沿う拡大断面図である。
【図１３】図１２における要部拡大断面図である。
【図１４】折り畳んだ状態の写真立てを示す全体斜視図である。
【図１５】図１４に示す写真立てを広げた状態を示す側面図である。
【図１６】写真立ての脚部を組み立てる手順を示す側面図である。

【図１７】閉じたアルバムと写真立てを積み重ねる状態を示す斜視図である。
【図１８】写真保持板を収納するボックスの全体斜視図である。
【発明を実施する形態】
【００４２】
以下、本願発明の実施形態を図に基づいて説明する。なお、本実施形態は、本願発明に係るアルバム及び展示具を、写真印画紙を収納するアルバム及び写真立てに適用したものである。
【００４３】
図１に示すように、本実施形態に係るアルバムは、表裏の表紙３，４と背表紙５の間に、各頁を構成する頁体２，２を背表紙側で開閉回動可能に連結して構成される。裏表紙４の縁部には、上記背表紙５と反対側において、上記表裏の表紙３，４を閉じた状態で保持するための閉止構造が設けられている。本実施形態に係る上記閉止構造は、裏表紙４の縁から折り曲げ可能に延出する矩形状の蓋部６と、上記蓋部６の他側縁部から折り曲げ可能に延出し、上記表表紙３の縁部に積層される重ね部７とを備えて構成される。上記蓋部６で上記表表紙３の縁部と裏表紙４の縁部間の開口隙間を封止するとともに、上記重ね部７内に設けた図示しない鉄板と、上記表表紙３の縁部に設けた図示しない板状磁石とによって、上記重ね部７を上記表表紙３上に係止して、表表紙３と裏表紙４とを、閉じた状態で保持できるように構成されている。上記構成を採用することにより、後述する写真保持板１１が不用意に脱落するのを防止することができる。
【００４４】
上記各頁体２の上下の縁部には、写真を保持した写真保持板１１を着脱可能に保持するガイド部９が形成されている。
【００４５】
図３に示すように、上記写真保持板１１は、上記写真８が添着される保持基板１３と、上記保持基板１３との間に写真８を保持するとともに、写真８を開示する開口部１４を有する枠状積層板１２とを備えて構成されている。上記写真保持板１１の少なくとも対向する一対の縁部において、上記保持基板１３の縁部を上記枠状積層板１２の縁部から所定幅で延出させた係止縁部１５が形成されている。
【００４６】
図４に示すように、上記保持基板１３と上記枠状積層板１２は、一縁部において接着剤等によって予め連結されており、他縁部を湾曲させることにより、写真８を上記保持基板１３と枠状積層板１２の間に挿入し、写真の所要部分を上記開口部１４から露出させた状態で、写真の四方の縁部を上記保持基板１３と上記枠状積層板１２の間で挟んで保持できるように構成されている。なお、上記写真８は、接着剤あるいは両面粘着テープ等を用いて所定位置に固定される。
【００４７】
図９に示すように、上記開口部１４の縁部は、テーパ状の面取部１４ａが設けられており、保持した写真８の見栄えを向上させるように構成されている。
【００４８】
上記枠状積層板１２又は上記保持基板１３の各縁部には、図示しない両面粘着テープが設けられており、写真を挟み込んだ状態で、上記保持基板１３と上記枠状積層板１２とが一体的に積層されて、上記写真保持板１１が形成される。
【００４９】
図８及び図９に示すように、上記ガイド部９は、頁体２の上下縁部に沿って形成されており、上記頁体２の対向する縁部に沿って貼着されたスペーサ部材２１と、上記スペーサ部材２１に貼着されるとともに、上記スペーサ部材２１の内側縁部から上記係止縁部１５の幅に対応して延出する係止部材２２とを備えて構成されている。上記頁体２の表面と上記係止部材２２の内側面と上記スペーサ部材２１の内縁部の間に上記ガイド溝９ａが形成されて、上記係止縁部１５を収容して摺動できるように構成されている。
【００５０】

上記頁体２の表面とスペーサ部材２１の間、及び上記スペーサ部材２１と上記係止部材２２の間には、所定厚みの接着剤層２５が設けられており、各部材２，２１．２２を接着して一体化している。

【００５１】

図５に示すように、上記写真保持板１１の上記係止縁部１５を、上記ガイド溝９ａの開口端から挿入して、上記係止縁部１５を上記ガイド溝９ａに案内させながら、上記頁体２の表面で摺動させることにより、上記写真保持板１１が、上記アルバム１の頁体２の表面に装着される。

【００５２】

図１０に、図７における、Ａ部及びＢ部の拡大破断面を示す。図面では、これら部位において、係止部材２２の端部を切り欠いて、ガイド溝９ａの端部構造を示している。図に示すように、上記ガイド溝９ａの最奥部には、上記係止縁部１５の摺動を阻止するストッパ部３１が設けられている。本実施形態では、上記スペーサ部材２１の端部を内側に突出させることにより、上記ストッパ部３１が設けられている。上記係止縁部１５の端部３３を上記ストッパ部３１に当接させることにより、上記写真保持板１１が、上記各頁体２の所定位置に位置決めされる。

【００５３】

上記スペーサ部材２１の開口端部には、内側角部を切り欠くことにより、テーパ部３２が設けられている。上記テーパ部３２を設けることにより、上記係止縁部１５の先端部を、上記ガイド溝９ａに容易に挿入することができる。

【００５４】

上記ストッパ部３１及び上記テーパ部３２は、上記係止部材２２の内面側に形成されているため、上記頁体２の見栄えを低下させることはない。

【００５５】

図９に示すように、写真８を保持させた部分の上記写真保持板１１の厚みは、上記頁体２の表面と上記係止部材２２の表面（図９の点線Ｓで示される位置）との間の距離より小さく設定されている。このため、上記写真保持板１１が、上記係止部材２２の表面から膨出することはない。上記構成によって、対向して閉じられた写真保持板１１が干渉して、上記係止部材２２の表面間に隙間が生じることはなく、各頁体２の縁部を隙間なく積層して閉じることができる。このため、閉じた状態のアルバムの側部の見栄えが低下することはない。上記係止部材２２間に隙間が生じないように構成するため、上記係止部材２２の表面と上記頁体表面間の距離を、上記写真保持板１１の厚みより、少なくとも写真印画紙の厚み分大きく設定するのが好ましい。

【００５６】

図１１から図１３に、上記頁体２の連結構造を示す。

【００５７】

本実施形態では、図１３に示すように、中間部分に配置される各頁体２を、見開き左右ページに対応する板状部１０ａ，１０ｂを、中央部に設けられて表面側にＵ字状に膨出する折り曲げ部３５を介して折り曲げ可能に構成された一枚の板状材料１０から形成している。一方、各頁体２は、隣接して配置される上記板状材料１０の一対の板状部１０ａ，１０ｂを積層接着して構成されている。

【００５８】

上記構成を採用することにより、各頁体２の厚みが大きくなり、強度が高まる。このため、上記ガイド部９を設けても、頁体に歪み等が生じることはない。また、上記各頁体２に比べて折り曲げ部３５の厚みが小さくなることから、アルバム１の各頁体２の開閉抵抗が小さくなり、容易に見開くことが可能となる。

【００５９】

上記各板状材料１０は、隣接して位置する板状材料の対接する板状部１０ａ，１０ｂが接着剤等によって一体的に接合されるとともに、折り曲げ背部に補強シートが接着されて一体的に綴じられる。また、表表紙３及び裏表紙４の両側に位置する板状材料の板状部１

０ａ，１０ｂは、表表紙３及び裏表紙４の内面に接着されることにより、各表紙３，４と各板状材料１０が一体的に連結される。

【００６０】

図１１及び図１２に示すように、上記見開き両側頁を一枚の板状材料１０で構成することにより、左右の各頁体２を１８０度見開くことが可能となる。このため、鑑賞しやすいアルバム１を構成することができる。

【００６１】

上記板状材料１０の中央部には、見開き状態で表面側に膨出する折り曲げ部３５が形成される。このため、そのままでは、左右の見開き頁を隙間なく重ねて閉じることはできない。

【００６２】

本実施形態では、左右頁を閉じた状態で、左右頁体２の表面に設けられて上記ガイド部９を構成する上記係止部材２２の表面を、平行に対接できる隙間をあけて折り曲げ積層できるように構成されている。すなわち、ガイド部９を構成する係止部材２２を用いて、アルバム１の各頁の縁部を隙間なく重ねて閉じることが可能となる。

【００６３】

また、上記折り曲げ部３５は、左右ページに設けられた上記係止部材２２及びスペーサ部材２１の内側端部間に、上記折り曲げ部を収容する空間６０を設けることにより容易に収容できる。このため、各頁体２を１８０度見開くことができるアルバムにおいて、閉じた状態の見栄えも格段に向上する。

【００６４】

本願発明に係るアルバムを構成する材料は特に限定されることはない。たとえば、各部における所要の厚みを備える厚紙材料等を用いて容易に形成することができる。

【００６５】

また、上記ガイド部９を構成する部分を、樹脂を用いた一体成形品から構成することもできる。

【００６６】

図６に示すように、本実施形態に係る写真保持板１１は、上記アルバム１と同様の構成のガイド部５９を設けた写真立て５１にも装着できるように構成できる。

【００６７】

図１４から図１６に、上記写真立て５１の構成を示す。

【００６８】

上記写真立て５１は、対向する縁部に上記ガイド部５９を設けた写真展示板５２と、写真展示板５２の裏面側に設けられて、上記写真展示板５２を立設させる脚部とを備えて構成されている。本実施形態に係る上記脚部は、上記写真展示板５２の裏面上部に積層連結された連結部５３と、上記連結部５３の下縁部から上記写真展示板５２の裏面から離れる方向に折れ曲がり可能に延出する矩形状の第１の脚板部５４と、上記第１の脚板部５４の縁部から折れ曲がり可能に延出して立設面に設置される矩形状の底板部５５と、上記底板部５５の縁部から折れ曲がり可能に延出して、上記第１の脚板部５４と上記写真展示板５２の連結隅部近傍に当接させられる第２の脚板部５６とを備えて構成される。

【００６９】

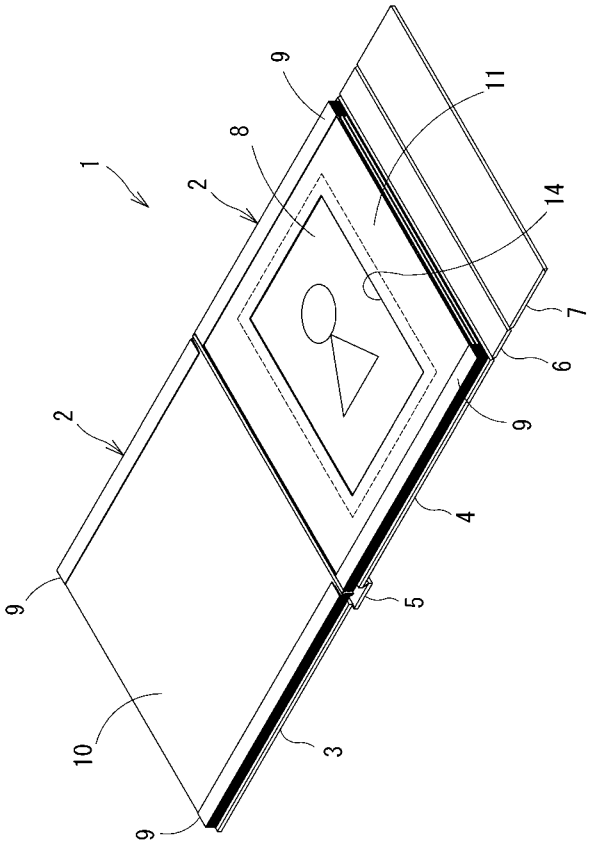
図１４に示すように、上記写真立て５１は、上記連結部５３と、上記第１の脚板部５４と上記底板部５５と、上記第２の脚板部５６とが、上記写真展示板５２を両側から挟み込むように積層して折り畳むように構成されている。

【００７０】

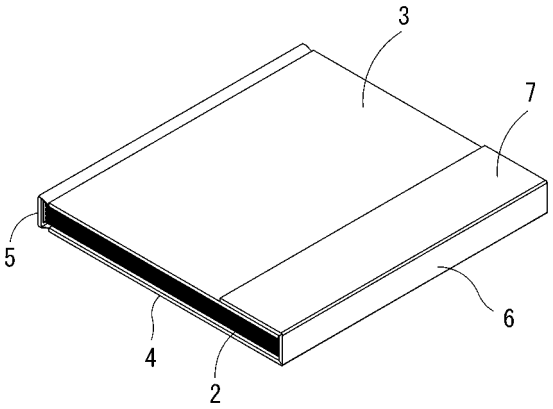
図１５及び図１６に示すように、上記第１の脚板部５４と上記底板部５５と上記第２の脚板部５６を展開し、三角状に組み立てることにより、上記写真展示板５２を立設できるように構成されている。また、上記脚部は、上記第１の脚板部と上記第２の脚板部と上記底板部とが、三角形構造を構成するように形成されており、上記脚部によって、上記写真展示板５２を、設置面に対して所定角度で立設することができる。

【００７１】
上記写真展示板５２の上下縁部に、アルバム１の頁体２に形成されたガイド部と同一のガイド部５９が形成されている。上記ガイド部５９の構成は、上記アルバム１に設けたガイド部と同一であるので説明は省略する。
【００７２】
図６に示すように、本実施形態では、上記アルバム１に収容した写真保持板１１を、上記アルバム１から引き抜くように離脱させ、上記アルバム１に装着したのと同様に、上記写真立て５１に装着することができる。このため、アルバム１と写真立て５１間の写真の交換を極めて容易に行うことが可能となる。しかも、写真に触れることなく、アルバム１と写真立て５１間で写真を交換できるため、写真を傷める恐れもない。
【００７３】
また、上記アルバム１の頁体２に設けたガイド部９と同様に、写真立て５１のガイド部５９を構成する上記係止部材２２の表面と上記枠状積層板１２の外面とを、ほぼ面一状に構成することが可能となる。このため、写真立ての見栄えを向上させることもできる。
【００７４】
図１７に示すように、上記アルバム１の閉じた状態における表面形態寸法と、上記写真立て５１を折り畳んだ状態における表面形態寸法とがほぼ同一に構成されている。このため、同じ箱内に積み重ねた状態で見栄えよく収容することができる。これにより、結婚式等の引き出物に好適な、アルバム写真立てセットを構成することができる。
【００７５】
本実施形態に係る写真保持板１１は、アルバム１と写真立て５１との間で写真の交換を容易に行うことができるばかりでなく、図１８に示すように、多量の写真保持板を効率よく収納できる写真収納ボックス６１を利用して保管することもできる。
【００７６】
上記写真収納ボックス６１は、上下内面に、上述した実施形態と同様のガイド溝を備えるガイド部６２，６３が多数形成されている。上記写真収納ボックス６１によって、多量の写真保持板を、傷めることなく効率よく保管することが可能となる。
【００７７】
本願発明は、上記実施形態に限定されることはなく、特許請求の範囲に記載された発明を構成する種々の具体的構成に適用することができる。
【産業上の利用可能性】
【００７８】
本願発明によって、アルバムと写真立てとの間で写真を共有し、アルバムに収容した写真から所望の写真を選択して写真立てに装着し、展示することができる。
【符号の説明】
【００７９】
１　アルバム
２　頁体
８　シート状展示物（写真印画紙）
９　ガイド部
９ａ　ガイド溝
１１　保持板
１２　枠状積層板
１３　保持基板
１４　開口部
１５　係止縁部

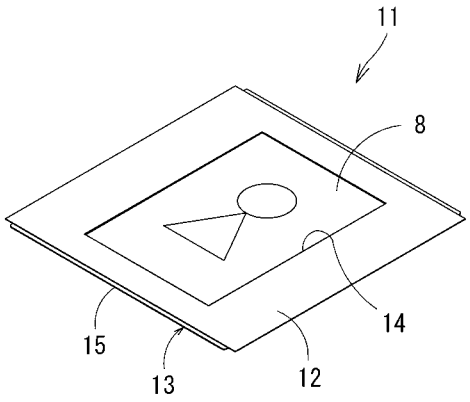
【図１】


1
2
2
2
8
9
9
9
9
10
11
14
7
6
9
4
5
3

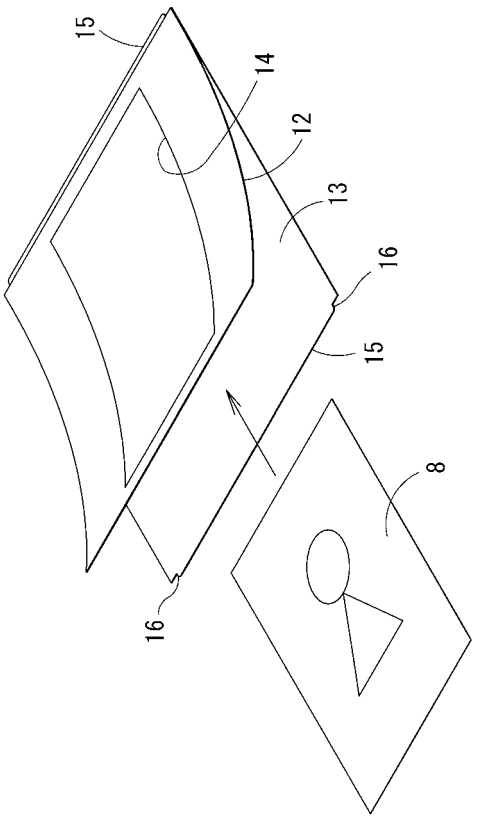
【図２】


3
7
5
6
4
2

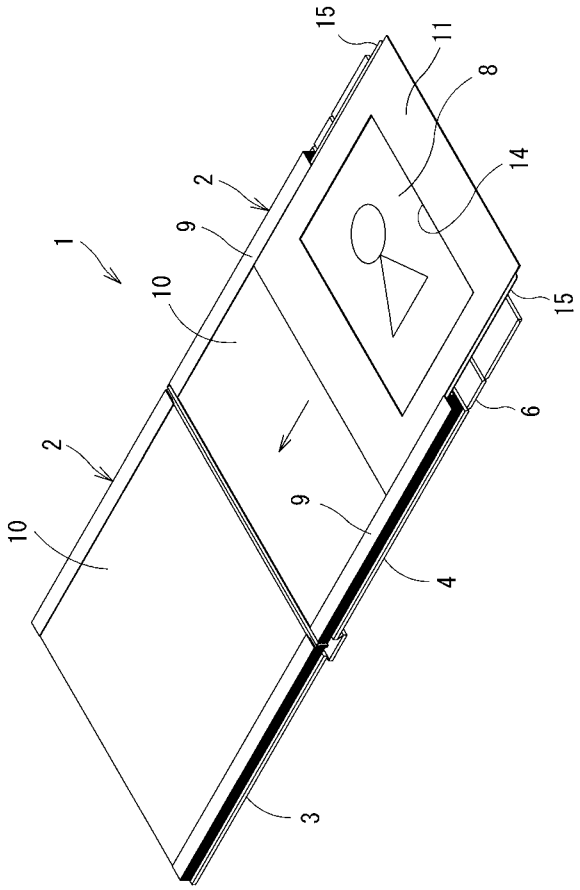
【図３】


11
8
14
15
13
12

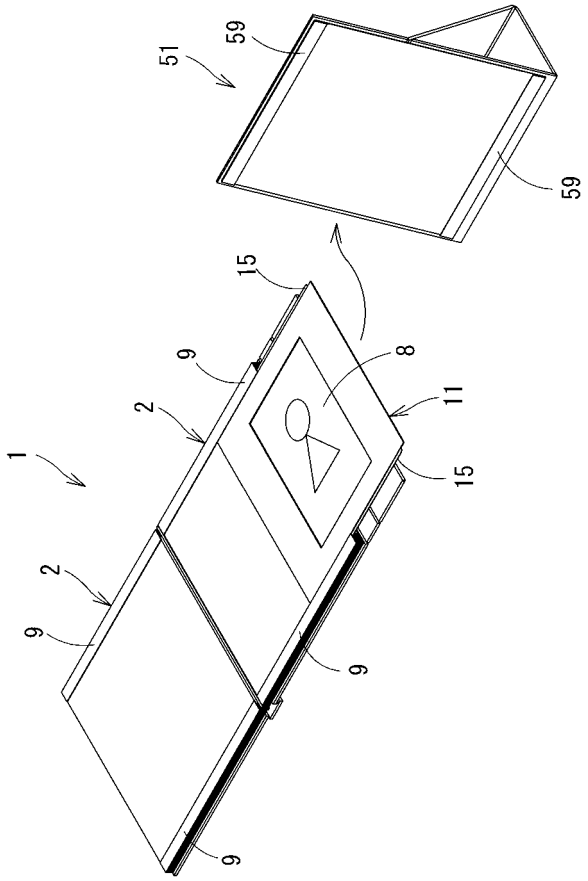
【図４】


15
14
12
13
16
15
8
16

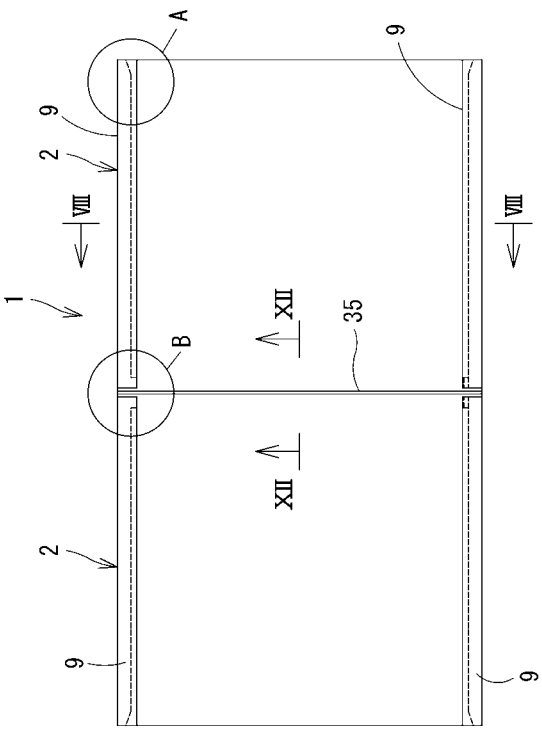
【図５】


15
11
8
14
2
9
1
10
15
2
10
9
6
4
3

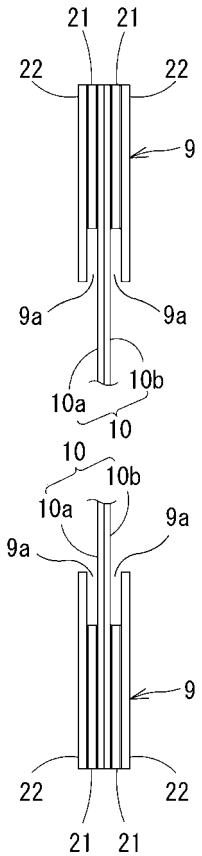
【図６】


51
59
59
15
9
8
2
11
1
15
2
9
9
9

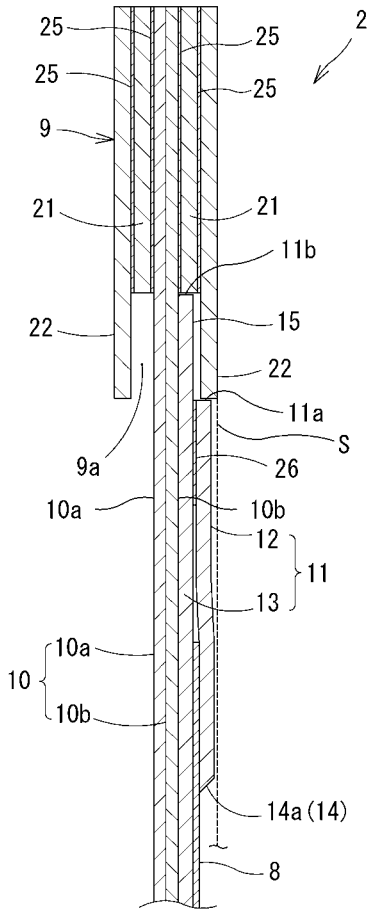
【図７】


A
9
9
2
VIII
VIII
1
XII
35
B
XII
2
9
9

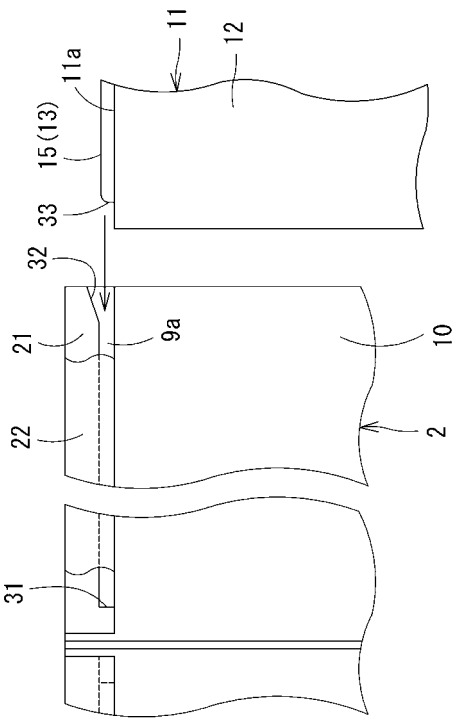
【図８】


21
21
22
22
9
9a
9a
10b
10a
10
10
10b
10a
9a
9a
9
22
22
21
21

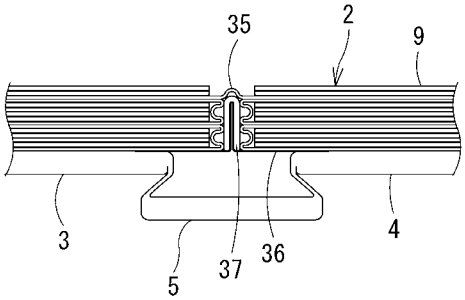
【図９】



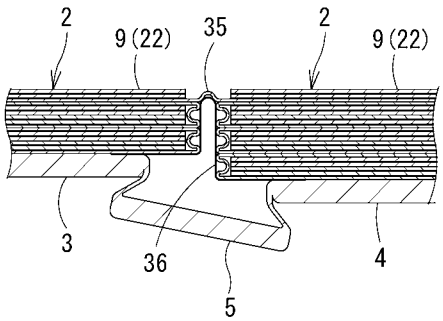
【図１０】



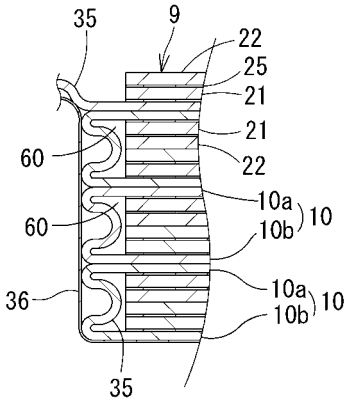
【図１１】



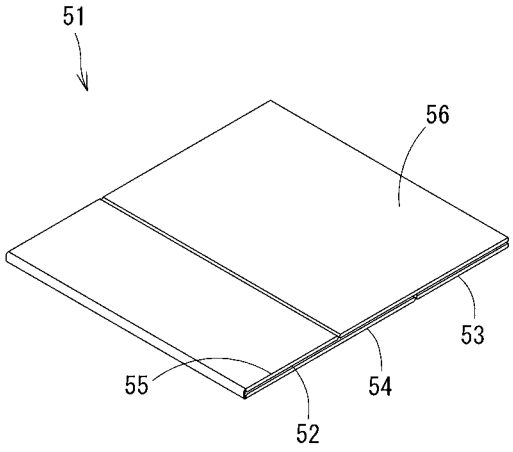
【図１２】



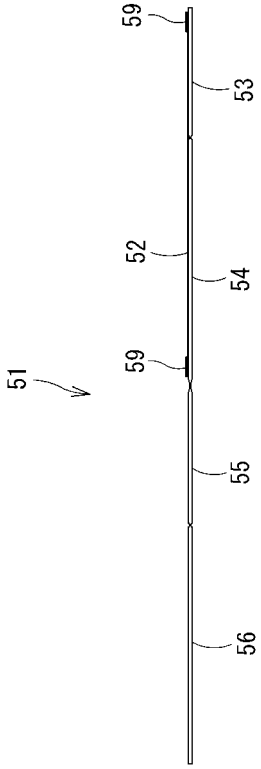
【図１３】



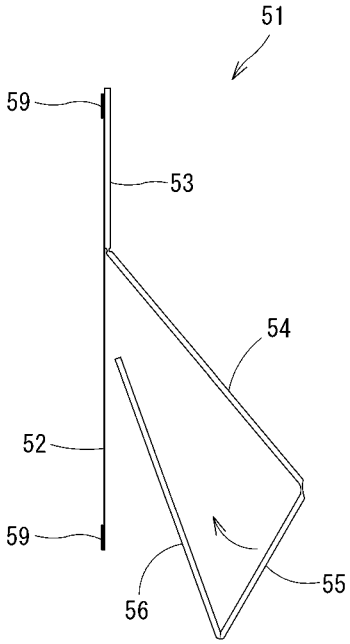
【図１４】



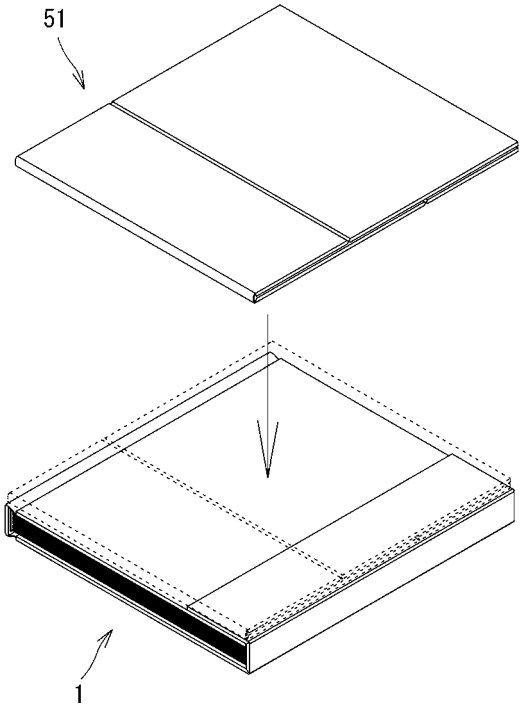
【図１５】



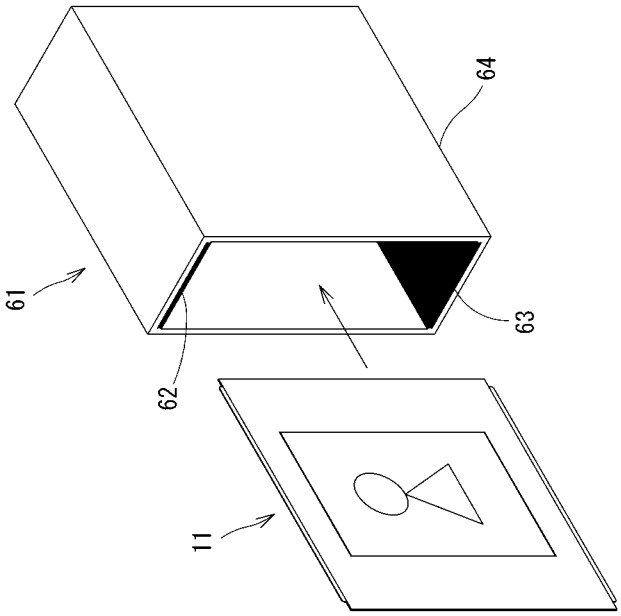
【図１６】



【図１７】



【図１８】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.	FI		テーマコード（参考）
	Ｂ４２Ｄ 1/08	Ｍ	
	Ｂ４２Ｄ 1/08	Ｂ	
	Ａ４７Ｇ 1/14	Ｂ	